



# 第 28 回

## 高知県理学療法学会



テーマ：「誇れる理学療法」

会期：平成 27 年 3 月 1 日(日)

会場：高新 RKC ホール

高知県高知市本町 3 丁目 2 番 15 号

TEL:088-825-4321

主催：公益社団法人高知県理学療法士協会

病院長  
施設長殿

公益社団法人高知県理学療法士協会 山本 双一  
第28回高知県理学療法学会会長 前岡 修二  
(公印略)

## 第28回高知県理学療法学会出張許可のお願い

拝啓 時下益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会会員のために格別の御高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記要項により第28回高知県理学療法学会を開催する運びとなりました。つきましては、貴職員で本会会員の理学療法士 〇〇 〇〇 氏の学会出張につきまして、ご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

会 期 平成27年3月1日（日）

テーマ 「誇れる理学療法」

会 場 高新 RKC ホール  
高知県高知市本町3丁目2番15号  
TEL : 088-825-4321

## 第 28 回 高知県理学療法学会 開催にあたり

学会長 前岡 修二

早春の候、会員の皆様におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

第 28 回高知県理学療法学会の開催にあたりご挨拶申し上げます。

本学会のテーマは「誇れる理学療法」です。「誇れる」と聞いてどのような思いとなりますでしょうか？あなたが行っている理学療法は、実施時間内すべて理学療法であると言えますか？（あらねばなりません）第 3 者からみてもそれが理学療法だと分かってもらえますか？少なくとも患者さんは、あなたの行っていることが理学療法だと認識していますか？多くの会員諸氏は、実施時間に見合った的確な理学療法を提供でき、治療計画に沿った、効果的な理学療法を行い患者の満足を得るよう努めていることでしょう。また、昨今の医療制度の流れの中、リハビリテーションも「在宅復帰」が大きなキーワードとなっています。患者さん個々に見合った、ご家族等も含めた退院支援も理学療法を進めていくには欠かせないものになっています。セラピストの誇りは患者、家族を含めたものでなければならないと思います。その一助に当学会が寄与できれば幸いです。

特別講演では、名古屋大学大学院医学系研究科リハビリテーション療法学専攻の准教授であられる河上敬介先生をお迎えし、医学的基礎知識をベースにそれを生かした技術が如何に臨床の理学療法に不可欠であるかについての講演、「臨床に活かせる解剖学・生理学 ー伸張刺激を基礎から考えるー」を予定しています。

シンポジウムでは、内田脳神経外科病院 加賀野井 博美先生、田中整形外科病院 曾我文明先生、高知病院 谷脇 弘将先生の 3 氏による各施設での理学療法部門の管理・運営体制から職員教育、患者治療・効果の検証等ご紹介いただくことで、会員諸氏の業務に活かすことができ、「誇れる理学療法」に繋がることを期待できます。

一般演題も 19 題となりました。日頃の業務の成果をまとめられ、発表していただきます会員各位に敬意を表します。また、活発な議論が展開されることを期待いたします。

当学会が、高知県の理学療法士による誇れる理学療法の一助となることを期待し、会員各位の多くの参加をお待ちしております。

# ごあいさつ

(公社)高知県理学療法士協会  
会長 山本 双一

公益社団法人高知県理学療法士協会の会員数は本年度に1,400名を超えるまでになり、ますます活発な組織活動を展開しているところではありますが、これはひとえに関係皆様方のご貢献とご尽力の賜物と感謝いたしております。

さてこのたび、前岡 修二 学会長のもとに公益社団法人高知県理学療法士協会「第28回高知県理学療法学会」を高知市にて開催する運びとなりました。

今回の学会はテーマが『誇れる理学療法』ですが、これは我々の日々に行っている療法が自信を持ったものであり、胸を張って自己の職業が理学療法士であると言えるかを、問うたものであります。

リハビリテーションという語は、すでに日本語の地位を得た感がありますが、そのリハビリテーションのなかで大きな領域を占めるのが理学療法であり、一般の方々がリハビリテーションと聞いて先ずイメージするのは理学療法でしょう。このような世相を背景に、理学療法士数も一気に多くなって、本会会員の活動の分野もひろがり、これまで築き上げてきた理学療法がいまは社会に認知されていると自負します。

このようななかで、さらに我々の今後に求められているのは個々会員の質の向上ではないでしょうか。それは、一人一人の努力の積み重ねにあります。そうすることが理学療法あるいは理学療法士全体の嵩（かさ）の積み上げに結びつきます。自己の手技に慢心は禁物ですし、惰性に流され日常の多忙にかまけてはなりません。常なる心技の向上こそが『誇れる理学療法』を実現するものであって、そこには、自己には目標の達成感があり、患者や対象者からは感謝されるべきものがある筈です。

労する業務のなかであって、意を新たにできる機会として、本学会が参加の皆様方に些少なりとも寄与できれば幸甚です。また、会員の皆様からの多くの演題発表をとおして研鑽の心構えが堅持され学識を高めることも、『誇れる理学療法』につながるものであるでしょう。

つきましては本学会が盛会に開催できますよう、一人でも多くの皆様のご参加を、切にお願い申し上げます。

# 学会日程表

受付：高新 RKC ホール入口（1F）

会場：高新 RKC ホール（6F）

9:00~	受付（RKCホール入口 西館1F）
9:30~	開会式
9:50~	壇上設営
9:55~	一般演題1~6 内部障害
10:55~	休憩
11:05~	シンポジウム 「患者満足につながる理学療法マネジメント」
12:20~	昼食・休憩
13:15~	一般演題7~10 中枢神経障害1
13:55~	休憩
14:05~	次期学会長挨拶
14:10~	特別講演 「臨床に活かせる解剖学・生理学」
15:35~	休憩
15:45~	一般演題11~15 骨・関節障害・その他
16:35~	休憩
16:45~	一般演題16~19 中枢神経障害2
17:25~	閉会式

#### ◆ 参加者へのお知らせ◆

1. 会場整理費について  
下記の会場整理費を学会当日受付にてお支払い下さい。  
(1)会員 2,000円 (2)会員外 3,000円 (3)学生 無料
2. 受付について  
(1)受付は午前9時より高新RKCホール 1階にて開始します。  
(2)日本理学療法士協会の会員証による会員証明・参加受付・ポイント管理を導入しております。  
会員の方は会員証にて受付を行いますので、必ずご持参ください。  
(3)受付はそれぞれの該当受付で手続きをお済ませ下さい。  
(4)会場整理費納入時にネームカードをお渡ししますので所属と氏名をご記入の上確認できる場所にお付け下さい。
3. 会場内での留意点  
(1)会場内でのお尋ね・お呼び出し等は「受付」でお申し付け下さい。  
(2)会場内での飲食は禁止です。  
(3)喫煙は所定の場所にてお願いします。  
(4)会場内では携帯電話の使用はご遠慮下さい。  
(5)本抄録集は、会員の方には当日用意しておりませんので、必ずご持参下さい。
4. 駐車場について  
会場駐車場はございません。周辺の駐車場をご利用ください。

#### ◆ 演者へのお知らせ◆

1. 一般演題の発表時間は7分以内です。時間厳守をお願いします。
2. 発表形式は Microsoft Power Point (Windows版)によるPC発表のみとなっております。  
ファイルの作成にあたっては、必ずページ設定を「画面に合わせる」にしてください。また可能な限り Power Point での事前動作確認をお願いします。
3. 枚数は特に定めておりません。
4. 当日提出していただくメディアはUSBフラッシュメモリのみとします。必ず演題番号・演題名をプレゼンテーションファイル名としてください。
5. プレゼンテーションファイルの受付は「演者受付」にて行ってください。なお、発表者のみ、午前8時30分より受付を開始いたします。動作確認は発表会場にて演者自らが行ってください。
6. 演者は発表セッション開始15分前までに、次演者席にお着き下さい。
7. プレゼンテーションファイルの操作は演者自らが行ってください。
8. 「PC受付」での動作確認後にUSBフラッシュメモリは返却いたしますが、不慮のアクシデントに備え、会場内ではバックアップデータとして演者自身が携行してください。
9. PCに取り込んだデータは、主催者側で責任をもって管理し、発表後には消去いたします。

#### ◆ 座長(司会)へのお知らせ◆

1. 座長受付を設けております。そちらで受付をお済ませください。
2. セッション開始予定の15分前までに次座長席にお着き下さい。
3. ご担当の時間内で、活発な討議が行われるようお取り計らい下さい。

## <第1会場>

9:55~10:55

内部障害

座長

近森病院

田中 健太郎

1. 当院における外来心臓リハビリテーションの現状と取り組み  
高知赤十字病院 徳弘 健
2. 意識障害患者の人工呼吸器離脱方法  
須崎くろしお病院 中山 智晴
3. チーム医療の継続により人工呼吸器離脱に成功した小脳出血の1症例  
高知赤十字病院 川田 久雄
4. マイコプラズマ肺炎による無気肺を呈した児童への介入  
田野病院 森下 誠也
5. 当院における心臓外科手術患者の術前腎機能と身体機能の関係  
高知大学医学部附属病院 前田 貴之
6. HLA 半合致同種造血幹細胞移植後急性リンパ性白血病の一症例  
高知医療センター 濱田 涼太

11:05~12:20

シンポジウム 「患者満足につながる理学療法マネジメントー臨床現場から実習指導まで。私たちの取り組みー」

パネリスト 内田脳神経外科 加賀野井 博美 先生  
高知病院 谷脇 弘将 先生  
田中整形外科病院 曾我 文明 先生  
司会 あったかケアみずき 小松 由典 先生

13:15~13:55

中枢神経障害1

座長 土佐リハビリテーションカレッジ

宮本 祥子

7. 促通反復療法によって上肢機能に改善を認めた左被殻出血の一症例  
近森リハビリテーション病院 二宮 悠
8. 失語・失行症により行為の学習が困難であった症例 ~身体への認識課題が歩行の修正に繋がった症例~  
愛宕病院 石村 晃平
9. 歩行システムにおける到達機能へのアプローチにより「足部の接地点を決定づける」ことが可能となった  
右片麻痺患者  
愛宕病院 小松 典子
10. 海綿状血管腫により対麻痺を呈した症例 ~体重免荷トレッドミル歩行練習を経験して~  
高知大学医学部附属病院 片田 秦椰

14 : 05～

次期学会長挨拶 第 29 回高知県理学療法学会学会長

南国病院

市村 瑞也

14 : 10～15 : 35

特別講演 「 臨床に活かせる解剖学・生理学 —伸張刺激を基礎から考える— 」

講師 名古屋大学大学院医学系研究科 河上 敬介 先生

司会 第 28 回高知県理学療法学会学会長 前岡 修二

15 : 45～16 : 35

骨関節障害・その他

座長 えだしげ整形外科

木下 雄介

11. 体幹-下肢の協調運動によって膝関節機能が向上した UKA 術後の症例

だいいちリハビリテーション病院

黒田 祐子

12. 膝前十字靭帯再建術後の治療成績の推移 ～術前因子が膝伸展筋力に与える影響～

川田整形外科

小坂 則之

13. 人工股関節全置換術後 6 ヶ月の日本整形外科学会股関節疾患評価質問票 (JHEQ) に影響を及ぼす因子の検討

高知大学医学部附属病院

室伏 祐介

14. 線維筋痛症の疼痛マネジメントについて ～歩行に着目して～

だいいちリハビリテーション病院

薦田 昭宏

15. Walking Stroop Carpet による転倒リスク評価の妥当性

土佐リハビリテーションカレッジ

滝本 幸治

16 : 45～17 : 25

中枢神経障害 2

座長 近森リハビリテーション病院

相原 一輝

16. 心原性脳塞栓症により重度左片麻痺を呈したが、歩行見守りに至った一症例

田野病院

中川 真一

17. 脳幹出血により四肢麻痺を呈した重度肥満症例に対する急性期での関わり

高知赤十字病院

中谷 啓二

18. 離床期のフォアフットロッカー機能獲得が歩行周期全体の改善に繋がった症例

愛宕病院

岡田 麻

19. パーキンソン病専門リハビリテーションコースの取り組みについて

いずみの病院

菅 良太



患者満足につながる理学療法マネジメント

—臨床場面から実習指導まで。私たちの取り組み—

パネリスト

- |           |           |
|-----------|-----------|
| ①内田脳神経外科  | 加賀野井博美 先生 |
| ②高知病院     | 谷脇 弘将 先生  |
| ③田中整形外科病院 | 曾我 文明 先生  |

司会

あったかケアみずき	小松 由典 先生
-----------	----------

## シンポジウム

### 患者満足につながる理学療法マネジメント —臨床場面から実習指導まで。私たちの取り組み—

内田脳神経外科 加賀野井博美 先生  
高知病院 谷脇 弘将 先生  
田中整形外科病院 曾我 文明 先生

「患者満足度」という言葉をよく耳にします。自分が実施している治療に対しての「患者満足度」を知ることは、セラピストにとって、治療の質を知ることが出来ますし、治療内容の妥当性を判定するための有効な指標となります。このように、「患者満足度」を知ることは、我々が目指す最終目標の一つであるとともに、有効な治療を実践するうえでの重要な因子となります。

さて、本学会のテーマは「誇れる理学療法」です。会員の皆様方は、理学療法士としての「誇り」を持ち、「誇れる理学療法士」として、日々の業務に励んでおられると思いますが、その「誇り」とは、何をもち「誇り」とするのでしょうか？その一つに、「患者さんが満足する（できる）」理学療法の提供を行うことが挙げられると思います。

患者さんが満足する（できる）理学療法を提供するためには、理学療法士個人レベルとしての因子（知識・技術の習得等）も重要ですが、それと同様に、組織レベルでの「組織の管理・運営体制の構築」も重要な事と思います。

本年度、高知県理学療法士協会の会員数は1400名を超えました。理学療法士の数が増加したことで、人員数が増加した施設も少なくないと思われます。組織（チーム）は集団（グループ）とは違い、ある特定の目的や目標のもとに集まった複数の人たちで、共通意志を持った集まりです。また、チームワークとは、ひとつの目的や目標に向かって、その構成メンバーの各々が創意工夫を凝らしながら、協働の中で相乗効果を発揮し、効果的な成果を生み出していく組織行動です。その中で、いかにして、共通意志の浸透が出来るかが、チーム作りの重要な鍵になるかと思えます。

前置きは長くなりましたが、今回のシンポジウムでは、それぞれの施設での「患者満足につながる理学療法マネジメント」に向け、特に「組織作り」をポイントに、内田脳神経外科の加賀野井 博美先生には、複数の施設全体で取り組む組織管理体制の構築方法を、高知病院の谷脇 弘将先生には、病院内での少数のチーム編成や、個人の目標作り、治療効果判定システムを作成した取り組み等を、田中整形外科病院の曾我 文明先生には、実習生との向き合い方を通じて、より即戦力に近づいた状態で、社会に送り出せるように、実りある臨床実習を送れるような、体制作りの取り組みを御講演して頂きます。本シンポジウムが会員個人の業務と組織の管理・運営の向上に些少なりとも寄与できましたら幸いです。

小松 由典（司会 あったかケアみずき）

臨床に活かせる解剖学・生理学  
-伸張刺激を基礎から考える-

講師

名古屋大学大学院医学系研究科  
リハビリテーション療法学専攻  
河上 敬介 先生

司会

第28回高知県理学療法学会  
学会長 前岡 修二

## 臨床に活かせる解剖学・生理学 —伸張刺激を基礎から考える—

名古屋大学大学院医学系研究科 河上 敬介

一般臨床医学では、沢山の基礎的研究が行われ、その中のごく一部が臨床試験に採用され、ランダム化比較試験を行いながら臨床エビデンスが構築される。理学療法にも、基礎的研究に基づいた臨床エビデンスが不可欠であるが、基礎的研究はまだまだ少ない。そこで本講演では、以下の様な、解剖学や生理学などの基礎的方法を用いた研究で明らかになりつつある、筋に対する効果的な伸張刺激の方法について紹介する。臨床理学療法に対する基礎研究を身近に感じていただき、臨床の一助となれば幸いである。

### 1. 筋の走行と筋連結から見た効果的な伸張刺激の与え方

上肢の筋の走行を三次元的に観察すると、上肢の長軸に沿って平行に走行している筋は少なく、むしろ上肢を螺旋状にとり巻きながら走行している筋が多いことがわかる。例えば上腕骨の外側縁から始まる腕橈骨筋は、橈骨の前面に位置する茎状突起に終わる。よって、肘部や前腕部を螺旋状にとり巻きながら前遠位方へ向かう。三角筋の肩甲棘部、上腕筋や長・短橈側手根伸筋、回外筋をはじめとする前腕部深層の筋の多くも同様の方向に走行している。このような構造は上肢特有のものではなく、下肢や体幹の筋も同様である(児玉 2012)。また我々は、隣接する二つの筋において、それぞれの筋束の先端同士が、腱、各種の筋膜、筋間中隔、骨間膜、関節包、靭帯を介して接続することを筋連結と定義し、全身の骨格筋について調べてきた(河上 1999, 2013)。その結果、この筋連結は異常や破格ではなく、ごく一般的な構造であり、たくさんの筋の間に存在することを明らかにした。また、本構造が生体において力学刺激の伝搬に関わっていることが、超音波画像診断装置により判明してきた。

以上の様な筋の走行や筋連結から推察すると、PNF(Proprioceptive Neuromuscular Facilitation)の様な回旋を伴う運動パターン上での自動運動は関節を動かすための効率的な出力方向として適していると考えられる。また、この運動パターン上でのストレッチングは、効果的な伸張刺激の入力方向として適していると考えられる。

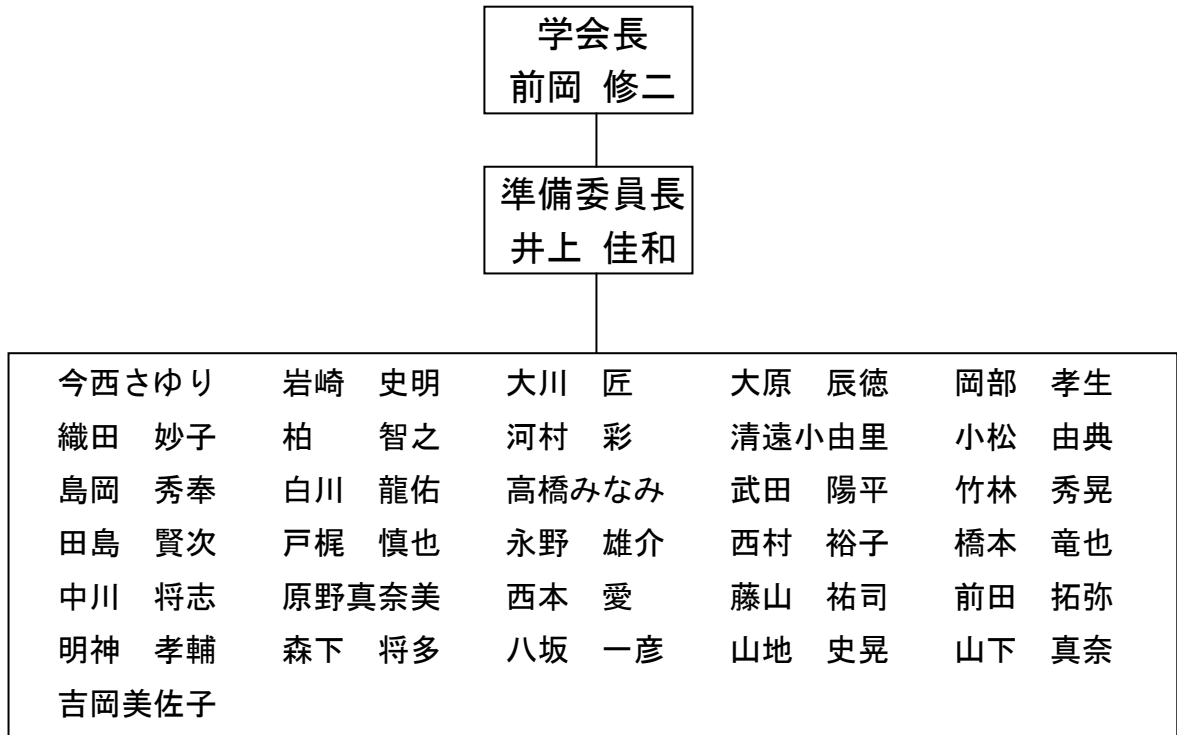
### 2. 伸張刺激に対する筋の可塑的応答

ストレッチングは筋に対して張力を加える理学療法である。一方、筋は筋力トレーニング時に張力を発生するが、同時にその筋に対して応力としての張力が加わっている。よって、筋はストレッチング時にも筋力トレーニング時にも同じ張力と言う力学刺激が加わることになる。我々は、筋に加わる力学刺激による筋肥大や萎縮抑制への影響と、そのメカニズムの一端を明らかにしてきた。(Agata 2009, Sasai 2010)また、力学刺激の時間や頻度によ

る効果の違いを調べた。その結果、ラットの実験結果ではあるが、5秒に1回の周期的な伸張刺激を1日1回15分間施行すると、筋萎縮の軽減に効果があることが分かった。また、この筋萎縮軽減効果のある1日15分間の伸張刺激を30分間に延長しても効果は変わらないが、15分間の伸張刺激を6時間空けて1日2回行うと萎縮軽減効果が上がることも分かってきた。更に、筋に対する軽い繰り返しのストレッチングや超音波刺激は、筋損傷からの回復を促進させることも分かってきた。

## 一般演題

## 第 28 回高知県理学療法学会組織図



(12/20 現在, 50 音順)

高知県理学療法士協会

学術局長 小笠原 正

学術担当理事 山崎 裕司

## 会場周辺地図



## 高新 RKC ホール

〒780-0870

高知市本町 3 丁目 2 番 15 号

088-825-4321

学会専用の駐車場はございません

周辺駐車場をご利用ください

P1 : 公園通りパーキング

P2 : AP パーキング

P3 : ひろめパーキング

P4 : 高知県庁前通り地下駐車場

公共交通機関をご利用の場合

バス: 公園通バス停より徒歩 1 分

市内電車: 高知城前電停より徒歩 1 分